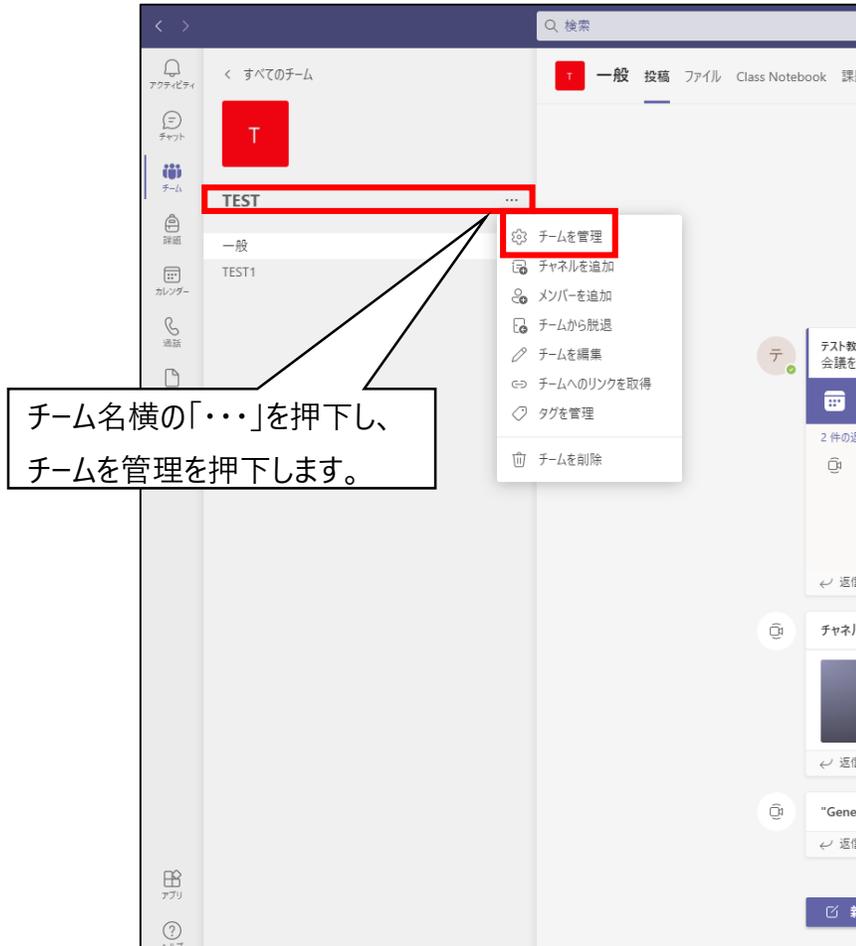


チームの管理

- ・ チームメンバーを確認する
- ・ 新規にチームを作成する
- ・ チームにメンバーを追加する
- ・ コードを発行してチームへ参加してもらう
- ・ 新規チャンネルを作成する
- ・ チャンネルを管理する

① チームメンバーを確認する(1/2)



① チームメンバーを確認する(2/2)

メンバータブを開くとチームに所属しているメンバーを確認することができます。

メンバー

メンバーを検索

メンバーを追加

所有者 (1)	
名前	役職
テ テスト教員	所有者

メンバーおよびゲスト (4)	
名前	役職
ガテ ガイダンス テストアカウント	メンバー
テ教 テスト 教育学生	メンバー
学 学生IDサンプル	メンバー
テ保 テスト 保育学生	メンバー

チームメンバーの役割変更が可能です。
×ボタンを押すとメンバーを削除できますが確認画面が出ずにそのまま削除されるため注意してください。

②新規にチームを作成する(1/4)

授業用チームとは別にテスト用チームなどを作成いただくことができます。



②新規にチームを作成する(2/4)

The screenshot shows a web application interface for creating a team. On the left is a sidebar with navigation icons for 'アクティビティ', 'チャット', 'チーム', '課題', 'カレンダー', '通話', and 'ファイル'. The main content area is titled 'チームに参加、またはチームを作成' and contains two primary options: 'チームを作成' (highlighted with a red box) and 'コードでチームに参加する'. A blue arrow points from the 'チームを作成' button to a secondary window titled 'チームの種類を選択'. This window displays four team type options: 'クラス' (highlighted with a red box), 'プロフェッショナル ラーニン... コミュニティ (PLC)', 'スタッフ', and 'その他'. A 'キャンセル' button is located at the bottom right of this window. A text box at the bottom explains that any type can be used for meetings, but 'クラス' is used for classroom purposes, and it differs from other types in features like assignments.

検索

戻る

チームに参加、またはチームを作成

チームを作成

コードでチームに参加する

コードを入力

チームに参加するためのコードを取得した場合は、上に入力してください。

チームの種類を選択

クラス
ディスカッション、グループプロジェクト、課題

プロフェッショナル ラーニン...
コミュニティ (PLC)
教師の作業グループ

スタッフ
学校の管理と開発

その他
クラブ、研究会、課外活動

キャンセル

「チームを作成」を押下します。

どれを選んでも会議などは可能です。授業用等に作成しているのは「クラス」となります。クラスとその他の大きな違いとしては課題機能があるか等になります。

②新規にチームを作成する(3/4)

チームを作成

教師はクラスチームの所有者で、学生はメンバーとして参加します。各クラスチームでは、課題とテストを作成したり、学生からのフィードバックを記録したり、Class Notebook で学生にメモ用のプライベートスペースを与えたりすることができます。

名前

テスト

説明 (オプション)

このチームに関する説明を記載してください

既存のチームをテンプレートとしてチームを作成します

キャンセル 次へ

チーム名を入力します。

チーム名を入力したら
「次へ」を押下します。

②新規にチームを作成する(4/4)

"テスト"にユーザーを追加する

学生 教職員

学生を検索

追加

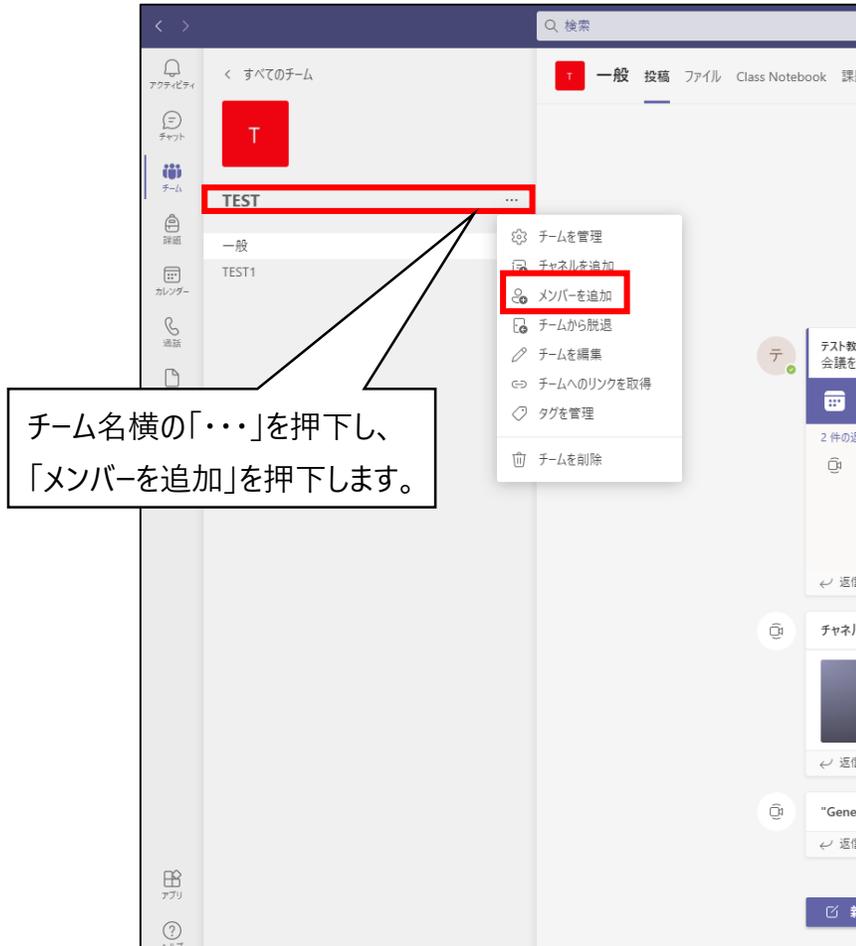
グループ、配布リスト、校内の担当者を選択するために名前を入力を開始します。

追加するユーザーを検索して追加することができます。

ユーザーを追加しない、後で追加する場合はスキップもできます。

スキップ

③ チームにメンバーを追加する(1/2)



③ チームにメンバーを追加する(2/2)

TESTにメンバーを追加

学生 教職員

学生を検索

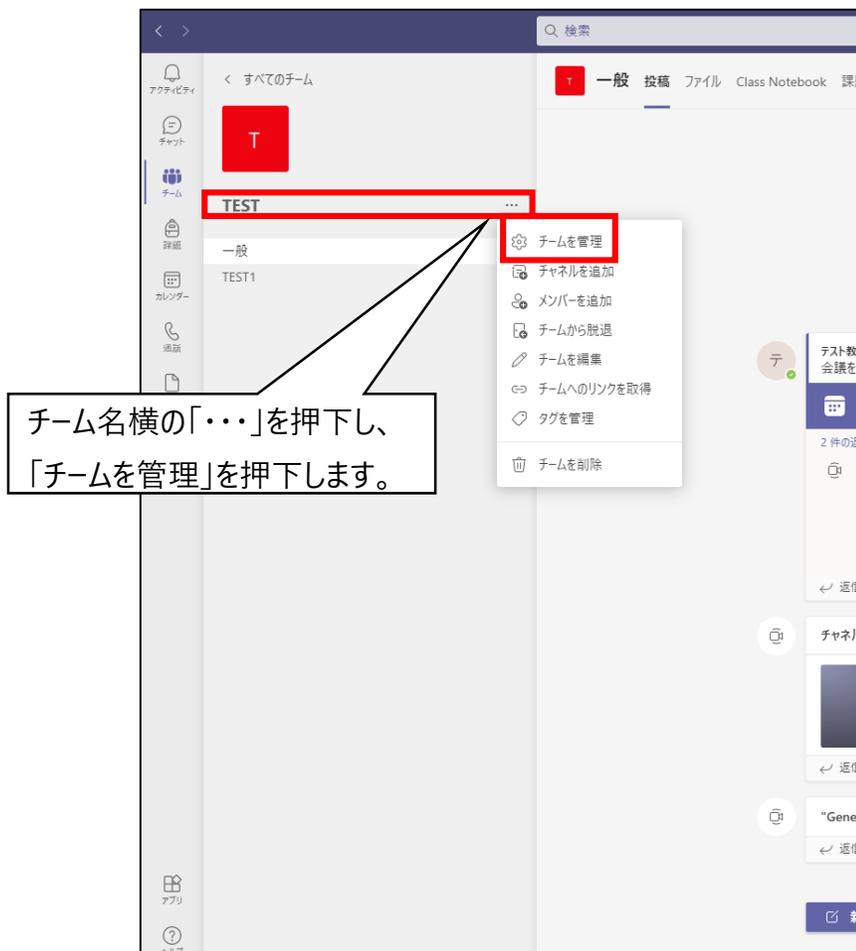
追加

追加するユーザーを検索して追加することができます。

閉じる

④コードを発行してチームへ参加してもらおう(1/4)

検索して追加する方法の他にコードを発行して参加してもらおう方法があります。



④コードを発行してチームへ参加してもらおう(2/4)

検索

TEST ...
TEST2

メンバー 保留中の要求 チャンネル **設定** 分析 アプリ

チームのテーマ テーマを選択

メンバー アクセス許可 チャンネルの作成やアプリの追加

ゲストのアクセス許可 チャンネルの作成を有効にします

@メンション @チームと @チャンネル、@メンションを使用できるユーザーを選択します

チームコード このコードを共有して、チームに直接参加できます。参加のリクエストは受け取りません
生成
注: ゲストはチームコードを使用して参加することはできません

お楽しみツール 絵文字、ミーム、GIF、またはステッカーを許可します

OneNote Class Notebook ノートブック セクションと環境設定を管理

タグ タグを管理できるユーザーを選択

設定タブを開きます。

生成ボタンを押下するとコードが発行されるため、メール等で通知いただき、コードから参加していただくことができます。

チームコードを開き、生成ボタンを押下します。

このコードを共有して、チームに直接参加できます。参加のリクエストは受け取りません
w[redacted]a
全画面表示 リセット 削除 コピー
注: ゲストはチームコードを使用して参加することはできません

④コードを発行してチームへ参加してもらおう(3/4)

コードを受け取った方はコードを入力してチームへ参加できます。



④コードを発行してチームへ参加してもらおう(4/4)



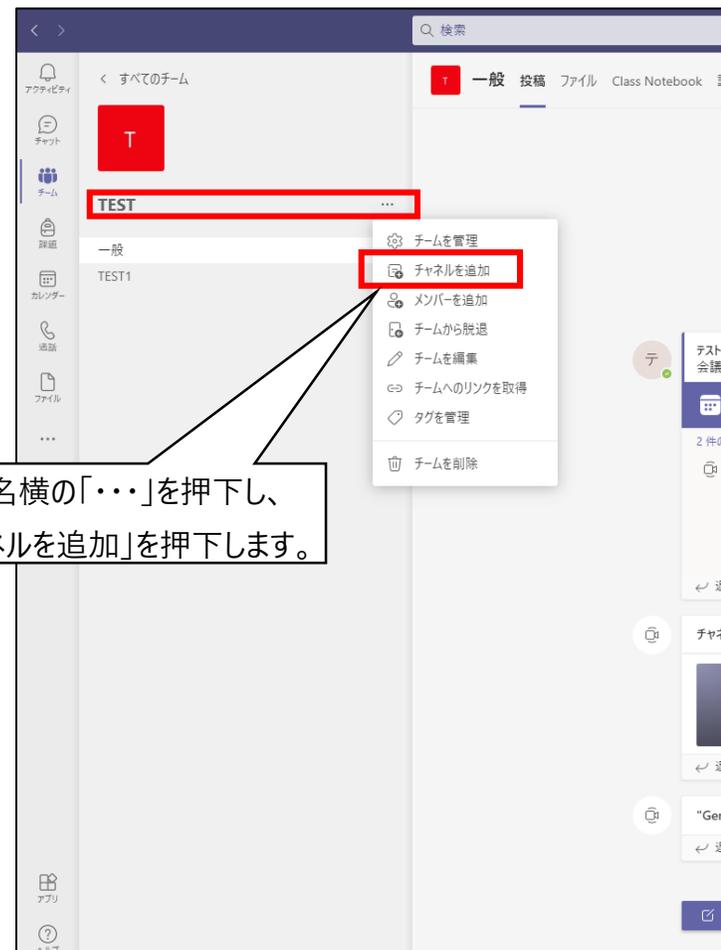
The screenshot shows the Microsoft Teams interface. On the left is a navigation sidebar with icons for 'アクティビティ' (Activity), 'チャット' (Chat), 'チーム' (Team), '課題' (Assignment), 'カレンダー' (Calendar), '通話' (Call), and 'ファイル' (File). The main content area is titled 'チームに参加、またはチームを作成' (Join a team or create a team). It features two cards: 'チームを作成' (Create a team) and 'コードでチームに参加する' (Join a team with a code). The 'Join a team with a code' card has a text input field containing 'a1' and a 'チームに参加' (Join team) button, both of which are enclosed in a red rectangular box. A callout box with a pointer to this button contains the text: 'コードを入力して、チームに参加を押下するとチームへ参加できます。' (Enter the code and press the 'Join team' button to join the team.)

⑤新規チャネルを作成する(1/4)

- 初期では一般チャネルのみ存在しており、新規にチャネルを作成することによって、チャット等を分けることができます。

(例として、「第1回講義」「第〇回講義」などで分けていく方法やカテゴリ分けも可能です)

※ただし課題機能やファイルのクラスの資料があるのは一般チャネルのみになります。



チーム名横の「…」を押下し、「チャンネルを追加」を押下します。

⑤新規チャンネルを作成する(2/4)

"TEST" チームのチャンネルを作成

チャンネル名

文字、数字、スペースを使用できます

チャンネル名を入力します。

説明 (省略可能)

他のユーザーが、適切なチャンネルを見つけられるように説明を入力します

プライバシー

標準 - チームの全員がアクセスできます

標準：チームの全員がアクセスできる
プライベート：特定のユーザーのみアクセス可能

すべてのユーザーのチャンネルのリストでこのチャンネルを自動的に表示します

キャンセル 追加

⑤新規チャンネルを作成する(3/4)

プライベートに設定した場合はユーザーを検索して追加が可能です。

TEST2チャンネルにメンバーを追加する

学生 教職員

学生を検索

グループ、配布リスト、校内の担当者を選択するために名前の入力を開始します。

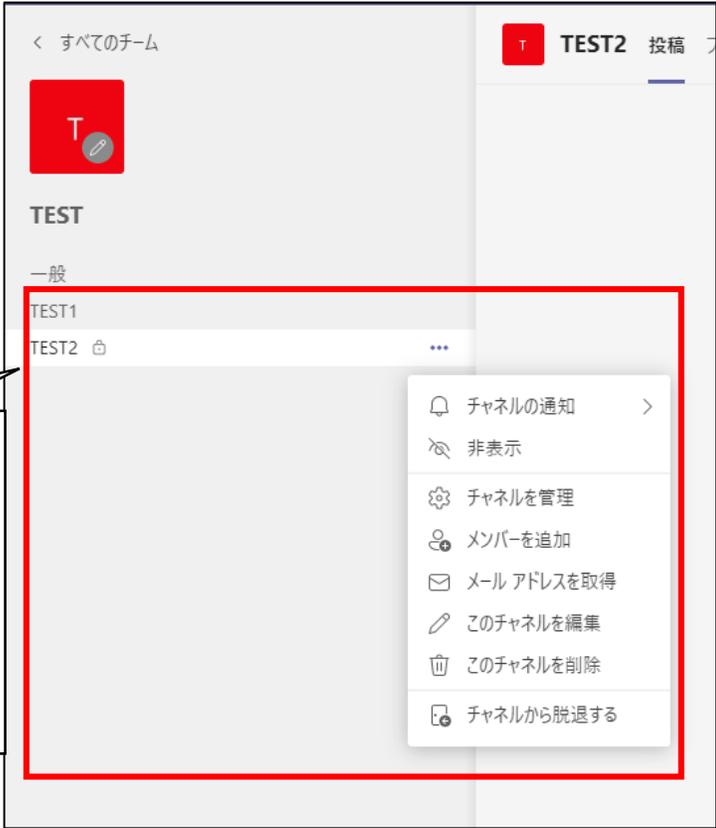
スキップ

ユーザー検索して追加が可能

後で設定する場合はスキップもできます。

⑤新規チャンネルを作成する(4/4)

作成が完了すると一般の下に表示されます。

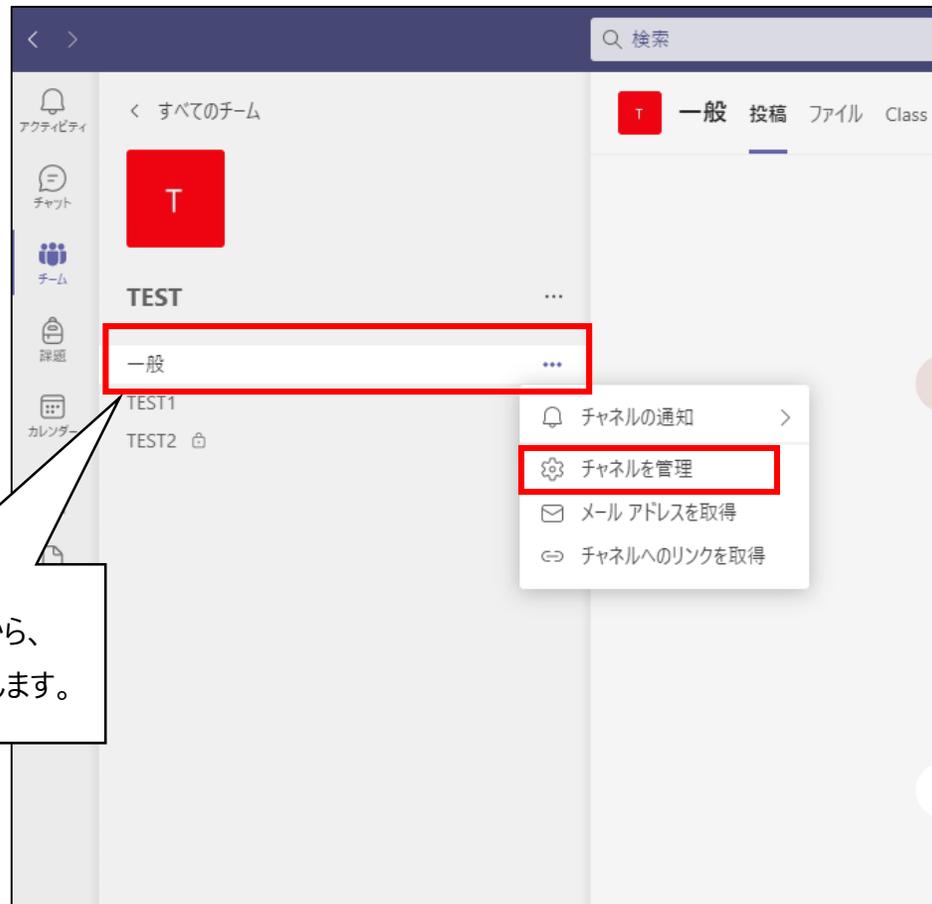


The screenshot shows a mobile application interface for a team chat. At the top, there is a navigation bar with a back arrow, the text 'すべてのチーム', and a red square icon with a white 'T' and a pencil icon, followed by 'TEST2 投稿'. Below this is a channel header for 'TEST' with a red square icon containing a white 'T' and a pencil icon. Underneath, there is a section labeled '一般' (General) containing a list of channels: 'TEST1' and 'TEST2'. 'TEST2' has a small lock icon to its right. A red rectangular box highlights the 'TEST2' entry and the context menu that appears when it is tapped. The context menu contains the following options: 'チャンネルの通知' (Channel notifications), '非表示' (Hide), 'チャンネルを管理' (Manage channel), 'メンバーを追加' (Add members), 'メールアドレスを取得' (Get email address), 'このチャンネルを編集' (Edit this channel), 'このチャンネルを削除' (Delete this channel), and 'チャンネルから脱退する' (Leave channel).

プライベートチャンネルの場合はチャンネル名の横に鍵マークが付きます。チャンネル名横の「…」からメンバーを追加やチャンネルの削除を行えます。

⑥チャンネルを管理する(1/2)

チャンネルを管理から学生がチャンネルに書き込むのを禁止したり、今すぐ会議を押せないようにすることができます。



チャンネル名横の「...」から、
チャンネルを管理を押下します。

⑥チャンネルを管理する(2/2)

チャンネルを管理から学生がチャンネルに書き込むのを禁止したり、今すぐ会議ボタンを押せないようにすることができます。

チャンネル設定 分析

▼ 権限

チャンネルのモデレートを設定します

チャンネルのモデレーション

オン

モデレーター一覧

チームの所有者

管理

新しい投稿を開始できるのは誰ですか?

モデレーターのみ

チームメンバーのアクセス許可

- メンバーにチャンネルメッセージへの返信を許可する
- メンバーにチャンネルメッセージのピン留めを許可する
- ボットにチャンネルメッセージの送信を許可する
- コネクターにチャンネルメッセージの送信を許可する

モデレーターをオンにすることでモデレーターというチャンネル固有の役割を割り当てることが出来ます。

そして、チームメンバーのアクセス許可を個別で設定できるようになります。